

**2026 年度 立命館大学大学院博士課程後期課程 (D)**  
**研究奨励奨学金 (A・B) 情報理工学研究科 ⑤研究科個別資料 作成要領**

情報理工学研究科に所属する学生は、本奨学金へ申請する際に、「⑤研究科個別資料」として以下のとおり提出してください。なお、⑤の提出期限についても①～④と同じ期日・時刻と致します。

**提出方法**

**【⑤研究科個別資料】**

研究業績の根拠資料 (エビデンス) を「研究業績リスト/ListOfResearchActivities」とともに提出  
提出先 Forms URL : <https://forms.office.com/r/DY3NwLHMZQ>

**【①～④申請書類】**

募集要項記載の URL (CAMPUS WEB) から提出

※ **【①～④申請書類】** と **【⑤研究科個別資料】** のどちらか一方の提出がなかった場合、書類不備として給付対象となりませんので、ご注意ください。

**研究業績ポイント**

次の **【A】** ～ **【F】** の各ポイントの合計を研究業績ポイントとして、本件の審査をする。

対象となる研究業績は、以下の要件を満たすもので、根拠資料の添付があるものとする。

項目	業績1件の得点	申請上限
<b>【A】</b> 査読付き論文誌掲載論文(英語)	25点	
<b>【B】</b> 査読付き論文誌掲載論文(日本語)	20点	
<b>【C】</b> 査読付き国際会議の会議録掲載論文 (会議録に論文が掲載されたアブストラクトも可)	10点	
<b>【D】</b> その他(英語)(国内会議論文、研究会論文、全国大会論文、ポスター発表等)	5点	合計6件まで
<b>【E】</b> その他(日本語)(国内会議論文、研究会論文、全国大会論文、ポスター発表等)	3点	
<b>【F】</b> コンテスト等における受賞あるいは入賞などの賞歴	1点	4件

**【A】～【E】の留意点**

- ・ **【A】** ～ **【E】** は、情報理工学研究科入学前の業績も対象とする。  
ただし、提出期限から遡って3年前の4月1日以降の業績を有効と扱う。  
なお、申請者が企業等に所属していた場合、職務上遂行した研究における業績(第一著者の所属として企業等が記載されている場合)は対象外とする。
- ・ 筆頭著者であることが不明な論文はカウントしない。
- ・ 本学部、学科、研究室が主催する会議や研究集会の業績は原則カウントしない。
- ・ 論文誌や会議録に掲載済の論文は別刷を添付する(該当の全ページ)こと。
- ・ 査読付きの場合は、査読の実態が確認できない国際会議でないことを証明するために、査読コメントが記載されたメールや投稿システム画面など、査読プロセスが確認できる資料、および採択されたことが分かる資料の提出を必須とする。
- ・ 掲載決定で印刷予定の場合はそれが分かる資料を添付すること。掲載済み、または、掲載が確定している論文に限る。
- ・ 発表で論文がない場合は、会議が開催されたことおよび本人が発表したことがわかる資料(会議名、開催日時、発表者名、発表題目が記載された会議プログラムなど)を添付する。本人の名前が掲載されている箇所を色付けすること。また、資料が複数ページにわたる場合は掲載ページを記すこと。
- ・ 添付資料のファイル名には申請書内の同じ業績番号(例:「A-1」、「C-2」)を付番する。
- ・ 全て PDF ファイルでの提出をすること。
- ・ **【A】** **【B】** **【C】** について h5index (以下の URL による) がある場合は、該当する雑誌、会議の値を申請書に

記載する。(h5-index がついていない場合でも申請は可能。)

論文誌の名称については以下の(例)に倣い、Google Scholar での“Publication”の通り記載すること。

なお、論文誌や会議の難易度を考慮して付与するポイントを変更することがある。

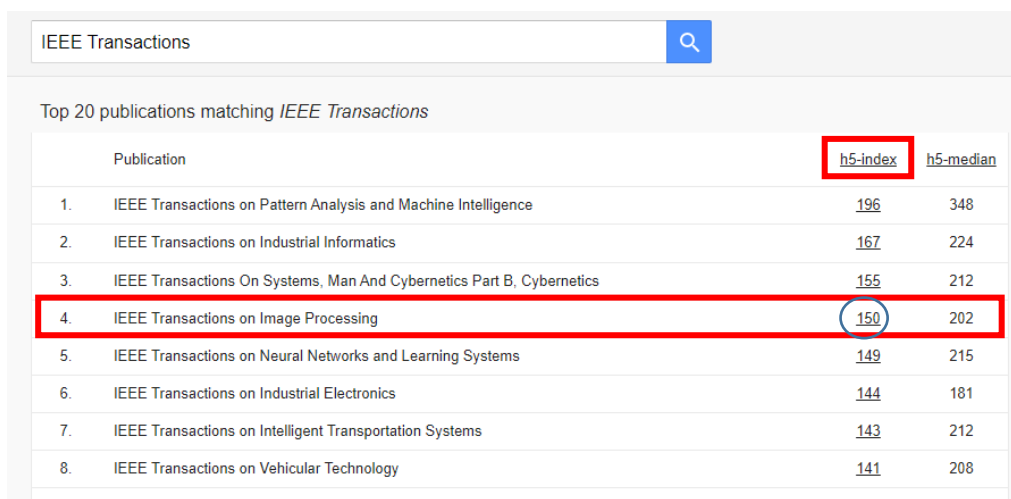
Google Scholar URL: [https://scholar.google.com/citations?view\\_op=top\\_venues&hl=en](https://scholar.google.com/citations?view_op=top_venues&hl=en)

(例) IEEE Transactions on Image Processing を論文誌として記述する場合は、“Publication”の通りに記載をし、省略したり、他の論文誌名を記載しないようにすること。(この場合の h5-index の値は 150。)



The screenshot shows the Google Scholar homepage. At the top, there is a search bar with the text "クリックして検索⇒" and a magnifying glass icon. Below the search bar, there is a section titled "Top publications" with a dropdown menu for "Categories" and "English". A table lists the top 5 publications with their h5-index and h5-median values.

Publication	h5-index	h5-median
1. Nature	488	745
2. IEEE/CVF Conference on Computer Vision and Pattern Recognition	440	689
3. The New England Journal of Medicine	434	897
4. Science	409	633
5. Nature Communications	375	492



The screenshot shows the search results for "IEEE Transactions" on Google Scholar. The search bar contains "IEEE Transactions" and a magnifying glass icon. Below the search bar, there is a section titled "Top 20 publications matching IEEE Transactions". A table lists the top 8 publications with their h5-index and h5-median values. The 4th publication, "IEEE Transactions on Image Processing", is highlighted with a red box, and its h5-index value of 150 is circled in blue.

Publication	h5-index	h5-median
1. IEEE Transactions on Pattern Analysis and Machine Intelligence	196	348
2. IEEE Transactions on Industrial Informatics	167	224
3. IEEE Transactions On Systems, Man And Cybernetics Part B, Cybernetics	155	212
4. IEEE Transactions on Image Processing	150	202
5. IEEE Transactions on Neural Networks and Learning Systems	149	215
6. IEEE Transactions on Industrial Electronics	144	181
7. IEEE Transactions on Intelligent Transportation Systems	143	212
8. IEEE Transactions on Vehicular Technology	141	208

### 【F】の留意点

- ・【F】は、情報理工学研究科入学後の賞歴に限る。
- ・受賞名称、賞を与えた機関・組織名称、受賞年月日、申請者が受賞した事実がわかる論文誌等の記事のコピー、URL、あるいは賞状のコピーを添付する。
- ・添付資料には申請書と同じ業績番号(例:「F-1」)付番する。
- ・本学(あるいは関連組織)からの受賞はカウントしない。

### 申請時の注意点

注1) 添付資料に不備がある場合や内容に問題がある場合はカウントしない。

注2) 虚偽の業績を申請した場合は、本件にかかわる申請を却下する。

注3) 以下は業績としてカウントしない。

- ・海外留学
- ・海外・国内インターンシップ
- ・コンテスト(受賞した場合あるいは上位入賞した場合は申請可)
- ・フィールドワーク、学会等への参加歴
- ・技術資格

### 【問合せ先】

情報理工学部事務室(大学院担当)

E-Mail: [gsise@st.ritsumei.ac.jp](mailto:gsise@st.ritsumei.ac.jp)

以上